

「コナワクチン」 令和5年春開始接種

津野町では初回（1・2回目）接種が完了した、65歳以上の方や、基礎疾患を有する方等を対象とした追加接種を5月18日から開始します。対象者へは順次接種券等を送付します。なお、右記以外の方の追加接種は9月からの開始に向け、国において実施方法が議論されています。詳細が決まり次第案内いたします。

○接種会場・日程

・総合保健福祉センター
里楽

5月18日（木）午前のみ
5月22日（月）午前のみ
6月1日（木）午前・午後

※基礎疾患を有する方については、前回接種時の予診票を基に接種券を送付しております。今回の接種対象と思われの方で接種券が届かない方は健康福祉課にお問い合わせください。

◆小児（5～11歳）のオミクロン株対応ワクチン接種について

小児の追加接種（3回目以降）についてもオミクロン株対応ワクチンを使用することとなりました。追加接種の対象となる方へは接種券を送付しておりますのでご確認ください。また初回（従来株）を未接種の方で接種を希望される方は健康福祉課にお問い合わせください。

接種にあたっては、かかりつけ医への相談や厚労省のお知らせ等を参考に十分ご検討、ご理解の上お決めください。またワクチンの接種には、保護者の同意と立ち合いが必要です。

※新型コロナウイルスとそれ以外のワクチンは、同時には接種できません。互いに片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

◆津野町に転入された方へ 前回の接種を終えてから、津野町に転入された方は、接種券発行申請書の提出が必要で、発行申請をしないと接種券が発行されませんので、対象となる方は健康福祉課までご連絡ください。

◎予防接種健康被害救済制度
予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから救済制度が設けられています。

【お問い合わせ先】

健康福祉課（里楽）

河上 桐也
☎ 55-2151



津野の人々がつくる、地域のにぎわい便り「つのまちづくり」#13 8月13日のお洗慶さまの開催に向けた意見交換会

北川地区では毎年、北川地区を開拓した北川源兵衛をまつり、お洗慶さまを開催しています。お洗慶さまを通じて伝統文化の継承や地域の繋がりがづくりに取り組む「北川クラブ」が主催となり、毎年旧暦7月7日に地区をあげて例大祭を行い、北川源兵衛の徳が讃えられた笹見踊りを奉納します。現在は帰省客が参加しやすいお盆（8月13日）に合わせ開催をしています。催しは毎年、北川クラブによって考えられており、笹見踊りの他、奉納相撲や若者バンド演奏、自転車パフォーマンス、ファイヤーショーなどを行っており、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる地域手作りのお祭りです。

しかし北川クラブは、今後の地域の人口減少等による担い手不足などの課題から、活動の継続が困難になることを懸念しており、まずは、お洗慶さまをきっかけとした仲間づくりに取り組むための意見交換会を実施しました。地域の方からは、今後、集落の維持も困難になることが予測されることから、集落内外から北川地区を支える人を増やしていくことが必要だという声があがっていました。北川クラブ会長又川孝寛さんは「お洗慶さまをきっかけとした取り組みを大切に集落内外から北川地区を想う仲間を増やしていきたい」とお話しされました。（まちづくり推進課）

地域コーディネーター

西村 佐和
小笠原 知美



▶意見交換会のようす